札幌 9R 第5回キーンランドカップ(GⅢ)

(サマースプリントシリーズ第4戦) 3歳以上・オープン(国際)(特指)別定 発走15:25 芝1200

本紙の見解 ガルダンの連覇濃厚

ビービーガルダンは昨年のこのレース楽勝後、スプリンターズS・高松宮記念でハナ差②着。現役屈指のスプリンターへと成長した。札幌の芝千二は①①②①着とほぼパーフェクト。デキも絶好、勝ち負けは必至。【軸信頼】

9R 馬単
1⇄2、1⇄10、1⇄6、2⇄10、1⇄3、1⇄5、1⇄9

3連複
1-2-10、1-2-6、1-2-3、1-2-5、1-2-9、1-6-10、1-3-10、1-5-10、1-9-10

3連単 フォーメーション
1着 1 → 2着 2・3・5・6・10 → 3着 2・3・5・6・9・10 (25点)

データ

	過去の実績	距離の適性	最近の成績	攻め馬状態
	2	2	10	1
	1	1	1	6
	10	10	5	10
	3	3	8	2
	11	15	6	8

レース展開

【快速系が多くハイペースは必至か。抜け出すローレルに好位ビービーが迫る。差し馬は展開に不利ないが、スピード必要】

逃げ ②、好位 ❶ ⑤ ⑦ ⑪ ⑬ ⑧ ⑫ ③、中団 ⑥ ⑩ ⑮ ⑭ ④ ⑨、後方 ⑯ ―― ハイペース

うまやのはなし

【ポイント】ビービーガルダンは札幌〔3201〕で当レースは過去②①着。休養明け・59キロの前走②着なら好発進、これが軸。GⅠ2勝馬ローレルゲレイロ、前走でスプリント能力示したワンカラットが逆転候補。ハイペース確実で②③着がモツれる可能性も。

1 ビービーガルダン〔有力〕 ○鳴海助手＝先週・今週と追い切りは単走でやったが、終いまでしっかりとした動き。少し輸送減りする面があるので、札幌までの輸送をクリアして欲しい。秋につながる競馬を期待。

2 ローレルゲレイロ〔有力〕 ◎昆師＝1週前の時点で体は大体できていたので、気持ちを乗せる意味で今週は本馬場で追った。これでピリッとしてくるはずだし、同じ59キロでも昨年のセントウルSの時とは雲泥の差。いい結果でGⅠに向かいたい。

3 ベストロケーション〔小差〕 ○鹿戸雄師＝先週金曜に美浦→函館に到着。その翌々日には時計を出せたように輸送には強い馬だから、力は出せるはず。洋芝は問題ないと思うし、相手は強いが善戦を期待したいね。

4 キルシュブリューテ〔苦戦〕 ○和田道師＝前走後はここ目標に調整、予定通りの稽古を消化できた。距離は千二がベスト、

5 ジェイケイセラヴィ〔侮れぬ〕 ○坂本師＝函館に到着後も順調に調整を消化、ピークだった前走のデキを維持している。条件を問わずに走れる馬で、初コースも問題なし。好レースを期待。

札幌の芝も問題ないからね。相手は強いが、流れ向けば…。

6 モルトグランデ〔小差〕 ○黒沼調教厩務員＝前走より調整過程がいいし、体調は上向き。前走は勝ち馬にうまく乗られただけで、悲観する内容ではなかった。今回も崩れはしない。

7 マヤノツルギ〔入着級〕 ○梅内助手＝以前からツメの不安を抱えているが、中間は順調に調整を消化。先週・今週の動きが良かったし、使った上積みは十分。好走を期待している。

8 ウエスタンビーナス〔要注意〕 ○鈴木助手＝夏場のいいタイプだし、タフな馬で元気一杯。タメるレースも身について好走につながっている。今の充実ぶりから今回も頑張れるはず。

9 ピサノパテック〔差なし〕 ○葛西助手＝前走は外々を回されてしまったからね。8歳でも馬はまだまだ若いし、良い仕上がりで臨めそう。ロスなく馬群をさばければ、差はないはず。

10 ワンカラット〔V2可〕

11 サープラスシンガー〔入着〕 ○小原厩務員＝短期放牧明けだが、叩いたぶん息づかいと動きは良くなっている。本来の能力は重賞でも見劣りしないし、上積みあり変わり身を期待だね。

12 ポートジェネラル〔押さえ〕 ○堂山師＝転厩して2ヵ月。環境に慣れて調子を上げてきた。輸送OK。芝を克服なら。

【公営馬分析】5走前にスーニと0秒4差。ダートなら善戦可能だが、中央在籍時、芝で最高⑥着。芝の重賞では？

13 ケイアイアストン〔侮れぬ〕 ○和田道師＝前走は速いペースで逃げたわりには、良く頑張っていた。引き続き好調をキープしているし、札幌コースも実績があるからね。楽しみだね。

◎藤岡健師＝短期放牧を挟んだが調整は順調、追い切りも好反応でいい動きだった。前走で洋芝適性を証明、強敵はいるが54キロで出られるのはいいし、ここも好レースを期待している。

14 ゲイルスパーキー〔入着級〕 ○諏佐助手＝今回も浅いブリンカーを着用して追い切ったが、手ごたえ十分でいい動きだった。ここ2戦はゲートを五分に出ているし、千二も2度目でもう少し流れにのれるはず。

15 トウカイミステリー〔注意〕 ○村木厩務員＝今は回復が早く間隔が詰まっていても前走と変わらない状態で臨める。ただ、今回は相手が強くなるし、まだ持ち時計も見劣るからね。デキの良さでどこまでやれるか。

16 トシギャングスター〔狂えば〕 ○渋田助手＝追い切りは6馬身追い掛けていい動き。気合がのってきたし、馬に柔らかみが出てきたね。洋芝で53キロは魅力、意外性に期待したいね。

柏木の単複連

1キロ減の58、良績のある札幌〔3201〕に移ってビービーガルダン。昨年は1分08秒4で快勝している。一応ワンカラット相手だが、妙味は衰えなしのピサノパテック。

1⇄10、1⇄9、10→9、1→15、1→6、1→2、1→5

単 ①　複 ⑨

飯田のにじゅうまる

ビービーガルダンは、スプリンターズS③②着の一流快速馬、なおかつ、札幌・函館芝千二〔5410〕の洋芝巧者でもある。前走比1キロ減なら58キロも不安ないし、臨戦過程も昨年①着時より上。

1-1-2-10、1-1-15-6、1-6-5-10、主力に、1-8

宮崎秀一

再度美浦→北海道への直前輸送となるが、現地滞在より美浦の坂路調教だと仕上げが巧く進み、今回も馬体減なく充実一途のウエスタンビーナスが中心。7歳馬でもここ3戦は折り合い面で進歩を見せ、単調な逃げ策から脱却。力が要る馬場を味方に2番手抜け出し策で連勝だ。馬単8→1、2、10、6、13、15、5へ流す

TMイチ推し 1 ビービーガルダン 迫力満点の動き 気配も抜群で絶好調

9R 調教タイム

馬		1600	1000	800	600	200	コース・脚いろ
1 ビービーガ 函ダ稍			68.2	52.3	38.2	11.9	⑤一杯追
11 函館ダ重 安藤勝			72.4	56.6	41.6	13.8	⑦馬なり
18 函館ダ良 助手			67.3	53.0	38.7	12.1	⑦一杯追
25 函館ダ稍 助手			66.9	52.2	37.4	12.4	⑤一杯追
↗ 力強い脚さばきで抜群の動き。文句なしのデキ。【A】							
2 ローレルゲ	海外遠征						
15 札幌ダ良 助手		△83.2	68.6	54.8	41.5	13.4	⑨馬なり
18 札幌ダ良 助手			66.1	51.2	38.4	12.3	⑨一杯追
25 札幌芝良 助手			65.0	51.0	36.7	12.0	⑦直一杯
↗ 時計以上にスピード感ある動き。久々も好仕上げ。【B】							
3 ベストロケーショ 美坂 木幡				52.9	38.3	12.4	馬なり併
15 美坂助手 566 416 129 馬なり併　18 美坂水出 541 394 126 G前強先							
22 函館W良 助手			70.0	54.1	41.0	12.7	②直一杯
25 函館芝稍 助手			67.7	51.8	36.8	12.1	③馬なり併
(古オープントシギャングスター強めの外併入)							
→ 相手に合わせての併入。上々の動きで重さなし。【B】							
4 キルシュブリュー 美坂 助手				55.3	39.0	12.1	馬なり
15 美坂助手 588 414 126 馬なり　18 美坂助手 518 378 122 馬なり							
25 札幌芝良 丸田			68.1	52.9	37.9	12.3	⑧馬なり
↗ 時計は平凡も、力強いフットワークで状態上向き。【C】							
5 ジェイケイセラヴ 美坂 調師				51.5	37.8	12.3	馬なり
11 美坂調師 540 391 125 馬なり							
20 函館W稍 助手			64.6	50.6	37.9	12.9	③強めに
25 函館W稍 調教師			67.2	52.5	38.8	12.7	②馬なり
→ 函館入厩後も順調。機敏な動きで気合のりも上々。【B】							
6 モルトグラ 函W稍			66.5	52.3	39.1	12.8	⑤馬なり併
18 函館W稍 宮崎北			68.5	53.1	38.6	12.3	⑥強めに先
25 函館W稍 丹内			66.7	51.5	37.7	12.3	⑧一杯追併
(三未勝ダノンスズラン馬なりの外併入)							
↗ 2秒2追走から併入。先・今週と動き抜群で絶好。【A】							
7 マヤノツル 函W稍			66.0	50.8	37.3	13.0	⑦一杯追
18 函館W稍 助手			67.4	52.1	38.5	12.1	⑦G前強
25 函館W稍 助手			70.2	53.8	38.9	12.5	⑧一杯追
→ キビキビとした動きで鋭く反応。気合のって良好。【B】							
8 ウエスタンビーナ 美坂 助手				—	41.8	13.7	馬なり
25 美坂助手 416 129 馬なり　25 美坂助手 369 126 馬なり							
→ 長距離輸送続きでも実に意欲的。疲れ見せず好調。【B】							
9 ピサノパテ 函ダ稍			68.8	54.3	41.1	13.3	⑦馬なり併
22 札幌ダ良 攻馬手				56.5	41.4	13.6	⑥馬なり併
25 札幌芝良 助手		△83.8	67.9	53.1	38.4	13.1	⑥馬なり併
(新馬プランスデトワール馬なりの内併入)							
→ 強く追わなくても素軽さ十分で、落ち着き目立つ。【B】							
10 ワンカラッ 函W稍			65.0	50.3	37.6	12.4	⑥強めに
15 札幌ダ良 調教師			69.3	54.3	40.5	13.6	⑦馬なり
18 札幌ダ良 調教師		△82.0	66.1	51.3	37.6	12.6	⑤馬なり併
25 札幌ダ良 藤岡佑			67.5	52.7	38.9	12.4	⑧直強め先
(古500万ファーレサルティー一杯の内4Fより1秒先着)							
↗ 1F鋭く伸びて突き放す。気合のって更に上向き。【B】							
11 サープラスシンガ 美坂 田勝				—	39.7	13.4	馬なり
15 美坂助手 556 404 132 馬なり　18 美坂助手 — — 121 強めに併							
25 札幌芝良 丸田			65.0	50.2	36.1	12.2	⑦G前強
28 札幌ダ良 丸田			74.2	57.6	42.9	13.3	⑧馬なり
→ 体型もあり太く映るが、パワフルな動きで好調子。【B】							
12 ポートジェ 門別ダ良			67.2	50.9	37.6	13.0	⑤一杯追
26 門別ダ重 小嶋久			67.8	50.8	38.2	13.4	⑤一杯追
☆ この程度動けば問題はないが、スピード今一歩。【C】							
13 ケイアイア 函W稍			67.7	51.7	37.6	12.8	⑥一杯追
18 函館W稍 助手			70.2	53.8	39.0	13.1	⑦馬なり
25 函館W稍 助手			67.2	50.5	36.8	12.4	④強めに
→ 仕掛けての反応良好。力強さもあり体調良さそう。【B】							
14 ゲイルスパ 函ダ重			69.8	54.2	39.1	12.2	⑥馬なり先
22 函館ダ良 助手			70.7	55.2	40.5	12.8	⑥馬なり併
25 函館芝稍 助手			65.1	51.0	37.5	11.8	⑤馬なり併
(古1000レンディル馬なりの内併入)							
→ 余力残しも動きスムーズ。結果出てないが好気配。【B】							
15 トウカイミ 函W稍			69.3	53.3	38.8	12.2	⑦馬なり
26 札幌ダ良 助手			68.5	52.0	37.9	11.8	⑤直強め
→ 追われると機敏に反応。中1週も反動なく絶好調。【A】							
16 トシギャングスタ 栗坂 小槙				52.6	37.7	12.6	一杯追先
22 函館W良 助手			71.1	55.0	40.4	13.7	⑦馬なり
25 函館芝稍 助手			65.5	50.0	35.6	12.1	②G前強併
(古オープンベストロケーション馬なりの内併入)							
→ 急ピッチに乗るも、終いの伸びひと息でまだ途上。【C】							

出走馬

1 ビービーガルダン、2 ローレルゲレイロ、3 ベストロケーション、4 キルシュブリューテ、5 ジェイケイセラヴィ、6 モルトグランデ、7 マヤノツルギ、8 ウエスタンビーナス、9 ピサノパテック、10 ワンカラット、11 サープラスシンガー、12 ポートジェネラル、13 ケイアイアストン、14 ゲイルスパーキー、15 トウカイミステリー、16 トシギャングスター

データ室

❶馬連平均＝2040円
▽本命決着こそないが、1 2人気のどちらかは毎年連対。

❷年齢別連対数
▽3歳＝1、4歳＝1、5歳＝1、6歳＝4、7歳上＝1。

❸重賞実績
▽連対7頭は重賞③着以内あり

❹ステップ
▽連対7頭は函館戦を走っていた。函館スプリントS連対馬は〔0233〕。

◆ヒント◆ 1 ビービーガルダン

◎成績欄中、白ヌキの時計はレコード勝ちを示します。

キーンランドカップ 過去4年

(18札幌 1200 良16頭 ～ 21札幌 1200 良16頭)

日刊競馬 株式会社日刊競馬新聞社